



海上保安制度創設70周年

五管区水路通報第36号

902項-930項

平成30年9月21日

※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第902項	本州南岸	潮岬南方至室戸岬南方	ガスパーシ作業
第903項	四国南岸	土佐湾	射撃訓練
第904項	本州南岸	田辺港、第2区	標識灯消灯
第905項	本州南岸	田辺港及び付近	灯浮標復旧工事
第906項	本州南岸	田辺港、第2区	航泊禁止
第907項	紀伊水道	由良港付近	灯標消灯
第908項	和歌山下津港	有田区、第1区	灯浮標復旧工事
第909項	和歌山下津港	下津区	灯浮標撤去工事
第910項	大阪湾	阪南港、第1区	栈橋不存在
第911項	大阪湾	阪南港、第1区	漂着物存在
第912項	大阪湾		養殖施設設置
第913項	大阪湾	海洋調査	
第914項	阪神港	尼崎西宮芦屋区、第1区	護岸改修工事等
第915項	阪神港	神戸区	海洋調査
第916項	阪神港	神戸区、第2区	重量物荷役作業
第917項	阪神港	神戸区、第4区	小型船舶実技講習
第918項	阪神港	神戸区、第4区	潜水調査
第919項	阪神港	神戸区、第6区	灯台仮灯設置
第920項	阪神港	神戸区、第6区	オイルフェンス撤去作業等
第921項	阪神港	神戸区、第6区	施設灯仮灯設置等
第922項	淡路島	沼島	水路測量
第923項	明石海峡	明石海峡航路	海上作業
第924項	明石海峡西方		潜水調査
第925項	東播磨港		水路測量
第926項	紀伊水道	今切港及び付近	養殖施設設置
第927項	徳島小松島港付近		養殖施設設置
第928項	徳島小松島港付近		海底清掃作業
第929項	徳島小松島港付近		波浪観測用浮標改造作業
第930項	船舶通航信号所一時業務休止		

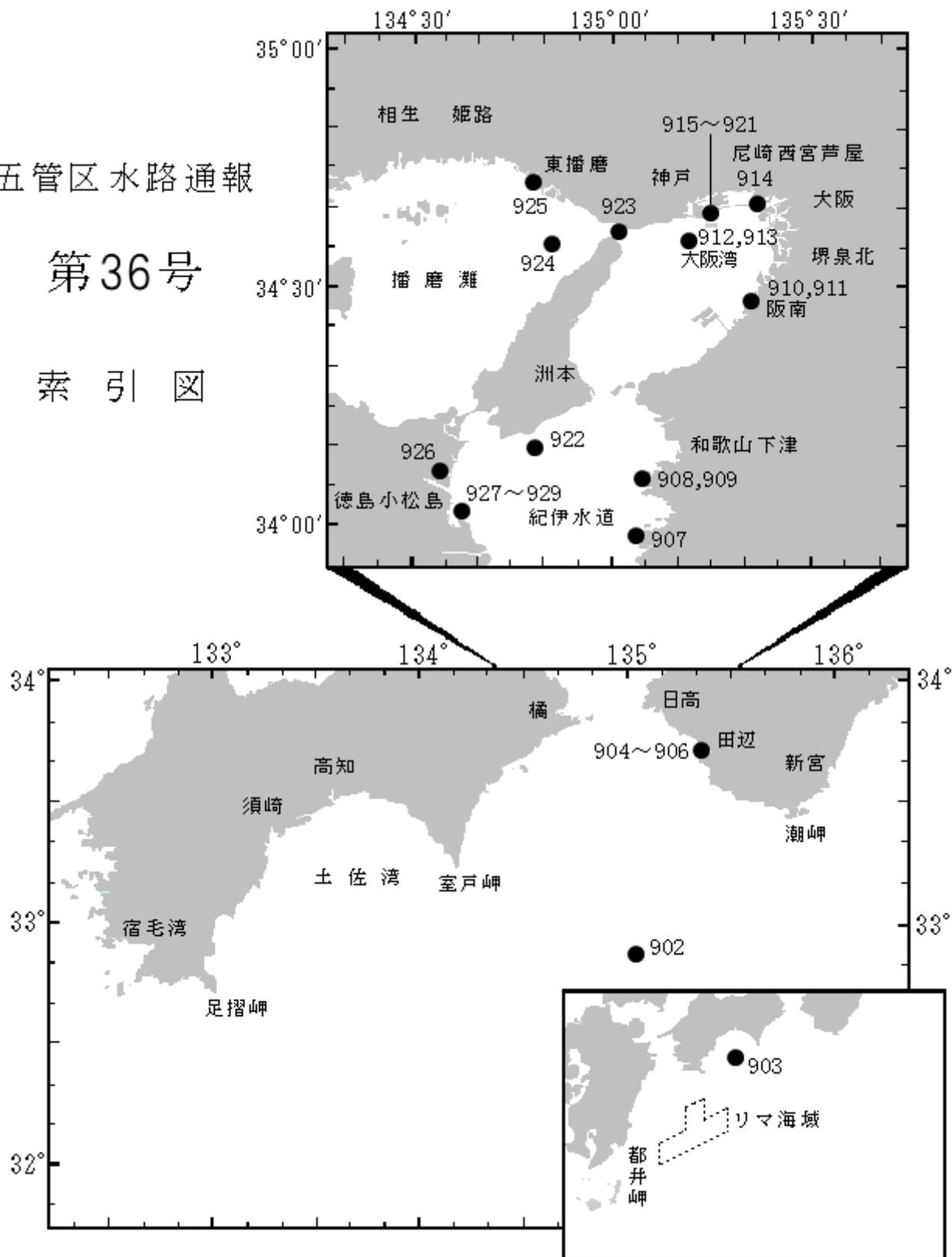
※海図の改補(小改正)のお知らせ(海上保安庁水路通報第36号(平成30年9月14日発行)掲載分)

海 域	改正内容	該当海 図	項 数	五管区水路通報の項数
和歌山下津港有田区第3区	防波堤延長、灯設置、護岸築造工事実施	W1141	633	30年28号655項、29号683項

五管区水路通報

第36号

索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで
〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1
第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係
TEL:078-391-6651(内線2515、2516)
FAX:078-332-6307(自動受信)

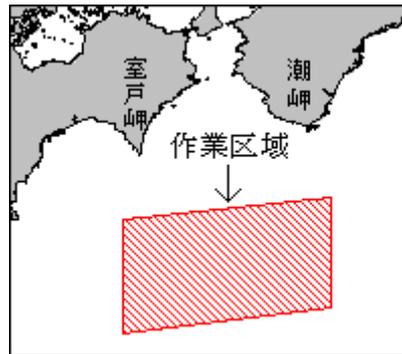
※五管区水路通報提供サービス
FAX: 078-332-6307……最新号(ポーリング受信方式)
インターネット: URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

★30年902項 本州南岸 — 潮岬南方至室戸岬南方 ガスパージ作業

潮岬南方から室戸岬南方にかけて、液化天然ガス運搬船(約129,000トン)のガスパージ(ガス抜き)作業が実施される。

期間 平成30年10月7日～16日
区域 下記4地点により囲まれる区域
(1) 32-42N 134-00E
(2) 32-54N 136-00E
(3) 32-00N 136-00E
(4) 31-48N 134-00E

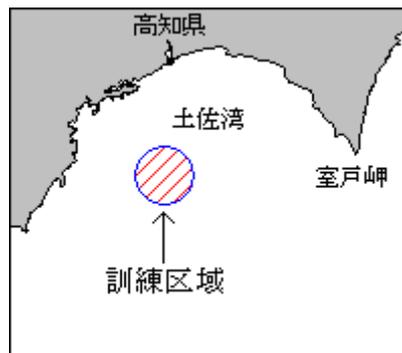
備考 作業中は、昼間は「B旗」、夜間は赤灯を掲揚
海図 W1072
出所 五本部交通部



★30年903項 四国南岸 — 土佐湾 射撃訓練

土佐湾において、巡視船による射撃訓練が実施される。

期間 平成30年9月27日(予備日28日)0900～1700
区域 33-10.8N 133-33.0Eを中心とする半径5海里の円内区域
備考 巡視船は「UY」及び「NE4」旗を掲揚、紅色閃光灯を点灯
海図 W108(JP共)
出所 五本部警備救難部



★30年904項 本州南岸 — 田辺港、第2区 標識灯消灯

扇ヶ浜前面において、潜堤明示用の標識灯が消灯している。

区域 下記2地点
(1) 33-43-29N 135-22-28E 付近
(2) 33-43-14N 135-22-35E 付近

海図 W74
出所 田辺港長



★30年905項 本州南岸 — 田辺港及び付近 灯浮標復旧工事

五管区水路通報30年34号820項関連

潜水土・クレーン付台船による、移動した以下の灯浮標の復旧工事が実施される。

期 間 平成30年9月27日～10月4日のうち2日間（予備日5日～26日）日出～日没

1、田辺港斎田崎南方灯浮標（灯台表第1巻2915）（33-43.3N 135-21.0E）

区域1 33-43-23N 135-21-04E を中心とする半径150mの円内区域

2、紀伊堺港沖灯浮標（灯台表第1巻2917）（33-44.2N 135-19.9E）

区域2 33-44-15N 135-19-55E を中心とする半径150mの円内区域

3、田辺灘島灯浮標（灯台表第1巻2917.51）（33-43.6N 135-20.1E）

区域3 33-43-37N 135-20-05E を中心とする半径150mの円内区域

4、田辺港アボセ灯浮標（灯台表第1巻2920）（33-43.1N 135-21.2E）

区域4 33-43-10N 135-21-12E を中心とする半径150mの円内区域

備 考 クレーン付台船のアンカー位置を示す浮標が設置される

潜水作業中は国際信号旗「A」旗を掲揚

作業中は警戒船が配備される

海 図 W74

出 所 田辺海上保安部



★30年906項 本州南岸 — 田辺港、第2区 航泊禁止

田辺漁港付近において、「第50回田辺花火大会」の実施に伴い一般船舶の航泊が禁止される。

（港長が許可した船舶、当該行事に従事する船舶及び官公庁船舶を除く。）

期 間 平成30年10月6日（予備日7日、13日、14日）1930～2100

区 域 下記4区域

(1) 33-43-31N 135-22-16E を中心とする半径400mの円内海域

(2) 33-43-37N 135-22-28E を中心とする半径150mの円内海域

(3) 33-43-29N 135-22-33E を中心とする半径150mの円内海域

(4) 33-43-22N 135-22-39E を中心とする半径150mの円内海域

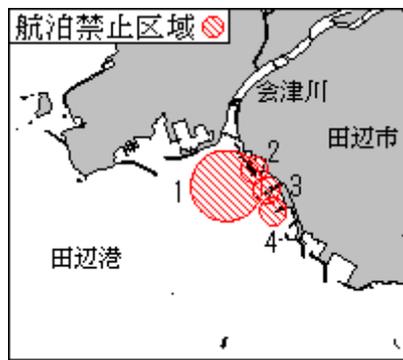
備 考 上記区域明示用の黄色灯付浮標6基が設置される

雨天等により行事が中止された場合は、航泊禁止は解除される

行事中は警戒船が配備される

海 図 W74

出 所 田辺港長公示第1号(30.9.18)

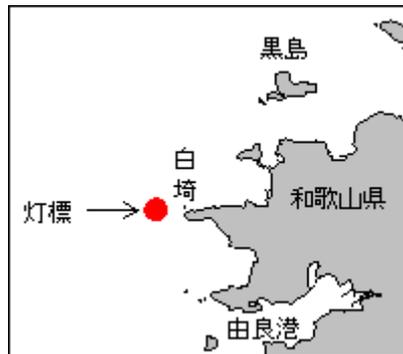


★30年907項 紀伊水道 ー 由良港付近 灯標消灯

紀伊海鹿島灯標(灯台表第1巻3314)(33-58.7N 135-03.6E)は消灯している。

海図 W97-W150C(JP共)-W77(JP共)

出所 和歌山海上保安部



★30年908項 紀伊水道 ー 和歌山下津港、有田区、第1区 灯浮標復旧工事

五管区水路通報30年34号822項関連

潜水土・クレーン付台船による、移動した有田第4号灯浮標(灯台表第1巻3325)(34-06.7N 135-06.4E)の復旧工事が実施される。

期間 平成30年9月25日～30日のうち1日(予備日10月1日～26日)日出～日没

区域 34-06-42N 135-06-23Eを中心とする半径150mの円内区域

備考 クレーン付台船のアンカー位置を示す浮標が設置される

潜水作業中は国際信号旗「A」旗を掲揚

作業中は警戒船が配備される

海図 W1144(JP共)

出所 和歌山海上保安部



★30年909項 紀伊水道 — 和歌山下津港、下津区 灯浮標撤去工事

五管区水路通報30年34号823項関連

潜水土・クレーン付台船による、流出し、漂着した有田鍋礮灯浮標(灯台表第1巻3321)(34-06.2N 135-06.1E)の撤去工事が実施される。

期間 平成30年9月25日～30日のうち1日(予備日10月1日～26日)日出～日没

区域 34-07-47N 135-07-19E を中心とする半径150mの円内区域

備考 クレーン付台船のアンカー位置を示す浮標が設置される

潜水作業中は国際信号旗「A」旗を掲揚

作業中は警戒船が配備される

海図 W1144(JP共)

出所 和歌山海上保安部



★30年910項 大阪湾 — 阪南港、第1区 栈橋不存在

大津川河口において、海図記載の栈橋は損壊し、存在しない。

位置 34-30-13N 135-22-50E 付近

海図 W1141(JP共)

出所 阪南港長



★30年911項 大阪湾 ー 阪南港、第1区 漂着物存在

大津川河口において、漂着した棧橋とヨット（長さ9m）が存在する。

位置 34-30-08N 135-23-01E 付近

海図 W1141 (JP共)

出所 阪南港長



★30年912項 大阪湾 ー 養殖施設設置

神戸空港南方において、海苔養殖施設及び黄色灯付浮標が設置される。

期間 平成30年10月1日～平成31年5月10日

区域 下記4地点により囲まれる区域

(1) 34-33-41N 135-11-13E

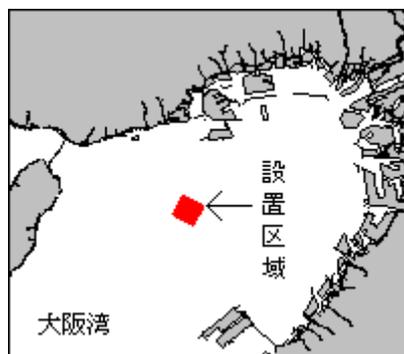
(2) 34-33-00N 135-12-38E

(3) 34-31-44N 135-11-45E

(4) 34-32-25N 135-10-20E

海図 W131 (JP共) - W1103 (JP共) - W150A (JP共)

出所 神戸海上保安部



★30年913項 大阪湾 海洋調査

大阪湾において、神戸大学の練習船「深江丸」(449トン)による採泥作業・水質調査、音波探査及び海底地形調査が実施される。

1、採泥作業・水質調査

位置及び期間 下記3地点付近

- (1) 34-39-00N 135-20-00E
平成30年9月26日 0940~1040、27日 1500~1530
- (2) 34-32-40N 135-05-20E
平成30年9月26日 1300~1400、27日 1300~1330
- (3) 34-24-00N 135-00-00E
平成30年9月26日 1700~1800、27日 0800~0830

2、音波探査

期間 平成30年9月26日 1400~1600

区域 下記2地点を結ぶ線上付近

- (4) 34-32-40N 135-01-10E
- (5) 34-30-35N 135-06-35E

備考 船尾からエアガン及びストリーマーケーブルを曳航する。
(曳船船首から最後尾まで約100m。最後尾を白色浮標で明示)

3、海底地形調査

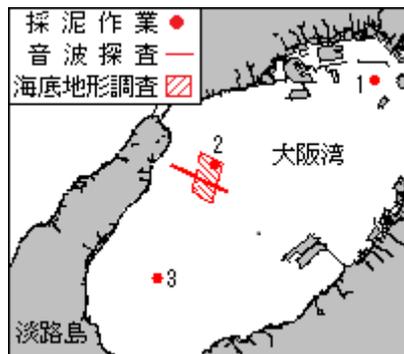
期間 平成30年9月27日 0830~1145

区域 下記4地点により囲まれる区域

- (6) 34-32-45N 135-06-05E
- (7) 34-29-45N 135-05-05E
- (8) 34-30-40N 135-03-05E
- (9) 34-33-35N 135-04-05E

海図 W150A(JP共)

出所 神戸海上保安部



★30年914項 阪神港 — 尼崎西宮芦屋区、第1区 護岸改修工事等

五管区水路通報30年23号541項削除

尼崎市東海岸町地先において、潜土・クレーン付台船等による護岸改修工事及び消波ブロックの移設工事が期間を延長して実施されている。

期間 平成30年11月30日まで(予備日含む) 日出~日没

1、護岸改修工事

区域 34-41-48N 135-24-22E 付近

2、消波ブロック撤去工事

区域 34-41-19N 135-23-33E 付近

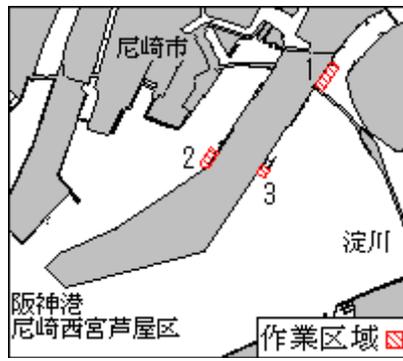
3、消波ブロック据付工事

区域 34-41-16N 135-23-55E 付近

備考 区域1においては汚濁防止膜が設置され、灯付浮標で明示される
作業船のアンカー位置を示す浮標が設置される
夜間停泊時は、作業船の二隅に黄色標識灯が設置される
潜水作業中は、国際信号旗「A」旗を掲揚
作業中は警戒船が配備される

海図 W1107(JP共)

出所 阪神港長



★30年915項 阪神港 — 神戸区 海洋調査

六甲アイランドから和田岬にかけて、作業船による音波探査が実施される。

期間 平成30年9月30日～10月10日のうち1日（予備日11日～15日）日出～日没

区域1 下記2地点を結ぶ線上付近
 (1) 34-38-43N 135-09-18E
 (2) 34-39-05N 135-12-48E

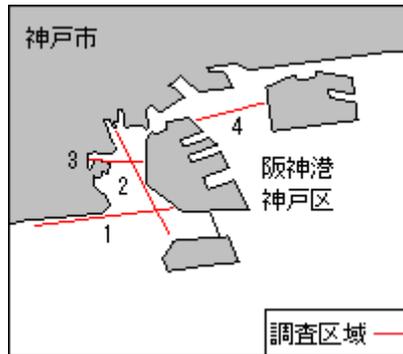
区域2 下記2地点を結ぶ線上付近
 (3) 34-38-31N 135-12-42E
 (4) 34-40-41N 135-11-22E

区域3 下記2地点を結ぶ線上付近
 (5) 34-40-05N 135-10-40E
 (6) 34-40-03N 135-12-02E

区域4 下記2地点を結ぶ線上付近
 (7) 34-40-55N 135-13-23E
 (8) 34-41-17N 135-15-05E

備考 船尾からエアガン及びブローマーケーブルを曳航する。
 （船尾から最後尾まで約100m。最後尾を仮形浮標で明示）
 作業中は警戒船が配備される

海図 W101A（JP共）-W101B（JP共）
 出所 阪神港長



★30年916項 阪神港 — 神戸区、第2区 重量物荷役作業

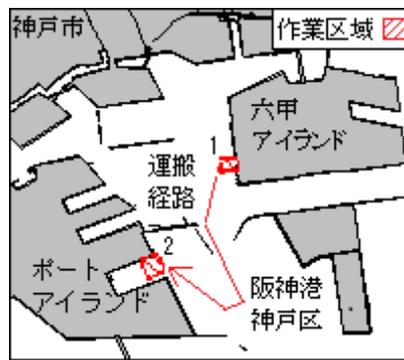
六甲アイランドコンテナふ頭2バース及びポートアイランドコンテナ18岸壁において、起重機船によるコンテナクレーンの吊運搬作業が実施される。

期間 平成30年10月1日（予備日2日、8日、9日）日出～日没

区域 下記2地点間
 (1) 34-40-51N 135-15-08E
 (2) 34-39-48N 135-14-10E

備考 起重機船のアンカー位置を示す黄色浮標が設置される
 作業中は警戒船が配備される

海図 W101A（JP共）
 出所 阪神港長



★30年917項 阪神港 — 神戸区、第4区 小型船舶実技講習

和田岬西方において、小型船舶実技講習が実施される。

期 間 平成30年9月30日、10月4日、6日、7日（予備日13日）0900～日没

区 域 下記2地点付近

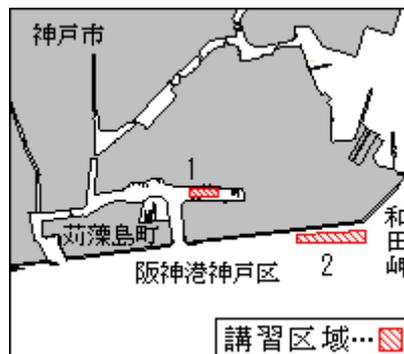
(1) 34-39-06N 135-10-10E

(2) 34-38-54N 135-10-49E

備 考 上記(1)地点付近に蛇行コースを示す橙色球形浮標が3基設置される

海 図 W101A(JP共)－W101B(JP共)

出 所 阪神港長



★30年918項 阪神港 — 神戸区、第4区 潜水調査

須磨の浦東方において、潜水士・作業船による消波ブロックの現況調査が実施される。

期 間 平成30年9月25日～10月5日（予備日6日～10日）日出～日没

区 域 下記2地点付近

(1) 34-38-44N 135-09-03E

(2) 34-38-25N 135-08-12E

備 考 潜水作業中は国際信号旗「A」旗を掲揚し、警戒船が配備される

海 図 W101B(JP共)

出 所 阪神港長



★30年919項 阪神港 — 神戸区、第6区 灯台仮灯設置

五管区水路通報30年34号842項削除

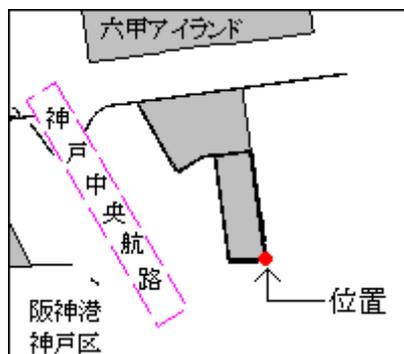
神戸沖埋立処分場灯台(灯台表第1巻3649.5)(34-39.1N 135-17.0E)は倒壊し、仮灯が設置されている。

灯質 単閃黄光 毎4秒に1閃光

光達距離 1.5海里

海図 W101A(JP共)

出所 神戸海上保安部



★30年920項 阪神港 — 神戸区、第6区 オイルフェンス撤去作業等

神戸沖埋立処分場東方及び第8防波堤付近において、潜水士・起重機船等による汚濁防止膜の撤去作業及び落下物(鉄製小屋)の揚収作業が実施される。

1、汚濁防止膜撤去作業

期間 平成30年9月26日～10月19日(予備日20日～27日) 日出～日没

区域 34-40-10N 135-16-53E 付近

2、落下物揚収作業

期間 平成30年9月25日 日出～日没

区域 34-39-05N 135-14-59E 付近

備考 潜水作業中は国際信号旗「A」旗を掲揚
作業中は警戒船が配備される

海図 W101A(JP共)

出所 阪神港長



★30年921項 阪神港 — 神戸区、第6区 施設灯仮灯設置等

五管区水路通報30年34号843項削除

第8南防波堤において、以下のとおり施設灯が消灯し、仮灯が設置されている。

また、付近標識灯が流失及び消灯している。

1、神戸第8南防波堤西施設灯(灯台表第1巻3663.05)消灯、仮灯設置

位置 34-38-55.8N 135-15-17.2E

灯質 単閃黄光、毎4秒に1閃光

光達距離 1.5海里

2、黄色標識灯流失

位置 (1) 34-38-54.9N 135-15-19.3E

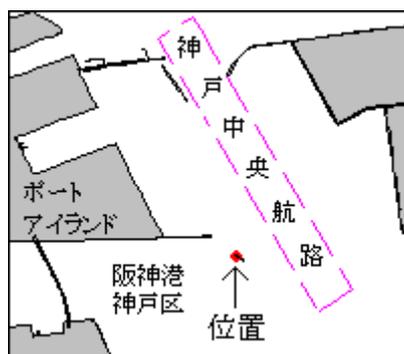
(2) 34-38-54.4N 135-15-20.3E

3、黄色標識灯消灯

位置 34-38-55.3N 135-15-18.3E

海図 W101A(JP共)

出所 神戸海上保安部



★30年922項 淡路島 — 沼島 水路測量

沼島漁港において、作業船による水路測量が実施される。

期間 平成30年9月24日～30日(予備日10月1日～3日) 日出～日没

区域 34-10-07N 134-48-52E 付近

備考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海図 W150C(JP共)

出所 五本部海洋情報部



★30年923項 明石海峡 — 明石海峡航路 海上作業

明石海峡航路において、灯浮標に測量船「うずしお」(30トン)を接舷しての作業が実施される。

期間 平成30年10月2日、3日(予備日4日～17日) 0830～日没

位置1 明石海峡航路中央第2号灯浮標(灯台表第1巻3718)(34-37.4N 135-00.6E)

位置2 明石海峡航路中央第3号灯浮標(灯台表第1巻3719)(34-36.1N 135-02.9E)

備考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海図 W131(JP共)

出所 五本部海洋情報部



★30年924項 瀬戸内海 — 明石海峡西方 潜水調査

明石海峡西方のカンタマ及び鹿ノ瀬付近において、潜水士・作業船による魚礁の現況調査が実施される。

期間 平成30年10月1日～5日（予備日15日～19日、29日～11月2日）日出～日没

区域 下記3地点付近

(1) 34-37-59N 134-53-29E

(2) 34-37-14N 134-49-55E

(3) 34-33-07N 134-46-00E

備考 作業中は警戒船が配備される

海図 W131（JP共）

出所 神戸海上保安部



★30年925項 瀬戸内海 — 東播磨港 水路測量

五管区水路通報30年30号726項関連

加古川河口において、作業船による水路測量が実施される。

期間 平成30年9月25日～10月15日までのうち7日間 日出～日没

区域 34-43-31N 134-47-57E 付近

備考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海図 W107（JP共）

出所 五本部海洋情報部



★30年926項 紀伊水道 ー 今切港及び付近 養殖施設設置

今切港及び付近において、海苔養殖施設及び黄色灯付浮標が設置される。

期 間 平成30年10月1日～平成31年4月25日

区域1 下記10地点により囲まれる区域

- (1) 34-08-08N 134-37-33E
- (2) 34-08-04N 134-37-46E
- (3) 34-07-42N 134-37-52E
- (4) 34-06-31N 134-37-23E
- (5) 34-06-21N 134-36-46E
- (6) 34-06-24N 134-36-24E
- (7) 34-07-25N 134-36-43E
- (8) 34-07-30N 134-36-56E
- (9) 34-07-43N 134-37-00E
- (10) 34-07-40N 134-37-25E

区域2 下記6地点により囲まれる区域

- (11) 34-06-02N 134-36-24E
- (12) 34-06-03N 134-36-43E
- (13) 34-05-57N 134-37-02E
- (14) 34-05-44N 134-37-19E
- (15) 34-05-02N 134-37-12E
- (16) 34-05-02N 134-36-25E

区域3 下記4地点により囲まれる区域

- (17) 34-04-47N 134-36-15E
- (18) 34-04-37N 134-37-02E
- (19) 34-04-06N 134-36-45E
- (20) 34-04-19N 134-36-01E

備 考 平成30年10月1日～11月15日の間、養殖施設等の設置作業が実施される
平成31年4月中旬～30日の間、養殖施設等の撤去作業が実施される

海 図 W1214-W1216-W1126

出 所 徳島海上保安部



★30年927項 徳島小松島港付近 養殖施設設置

吉野川河口付近において、海苔養殖施設及び黄色灯付浮標が設置される。

期 間 平成30年10月1日～平成31年4月25日

区 域 下記4地点により囲まれる区域

- (1) 34-04-37N 134-37-02E
- (2) 34-04-35N 134-37-10E
- (3) 34-04-05N 134-36-57E
- (4) 34-04-07N 134-36-45E

海 図 W1126

出 所 徳島小松島港長



★30年928項 徳島小松島港付近 — 海底清掃作業

和田ノ鼻北方において、漁船による海底清掃作業が実施される。

期 間 平成30年9月29日（予備日10月2日）0800～1300

区 域 下記4地点により囲まれる区域

(1) 34-02-55N 134-37-20E

(2) 34-03-08N 134-37-47E

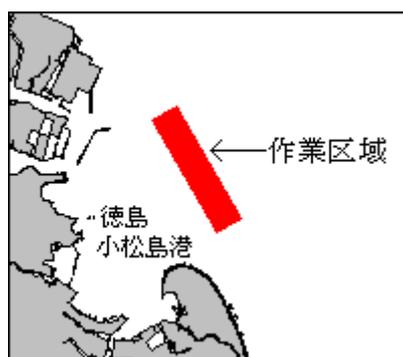
(3) 34-01-23N 134-39-00E

(4) 34-01-10N 134-38-33E

備 考 作業は6列横隊で船曳網を曳航しながら実施される

海 図 W1126

出 所 徳島海上保安部



★30年929項 紀伊水道 — 徳島小松島港付近 波浪観測用浮標改造作業

和田ノ鼻東方において、潜水士・起重機船等による波浪観測用浮標の吸排気管設置工事が実施される。

期 間 平成30年9月25日～28日まで 日出～日没

区 域 34-00-09N 134-39-30E を中心とする半径730mの円内区域

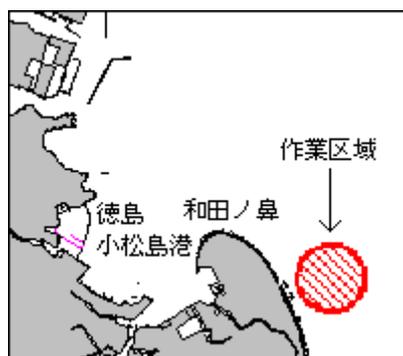
備 考 夜間は、波浪観測用浮標の4箇所に標識灯が設置される

係留用シンカーブロックの設置位置を簡易灯浮標で明示

波浪観測用浮標の夜間係留中も含め警戒船が配備される

海 図 W1126

出 所 徳島海上保安部



★30年930項 船舶通航信号所一時業務休止

AIS 回線工事に伴い、江崎船舶通航信号所(灯台表第1巻 8404) (34-35.9N 134-59.5E)による地蔵崎送受信所を使用した船舶自動識別装置による情報提供業務が一時休止される。

期 間 平成30年10月3日 1000~1700のうち最大10分間を10回程度

4日(予備日5日) 0830~1700のうち最大10分間を10回程度

出 所 五本部交通部

★お知らせ

台風21号の影響により、阪神港神戸区の六甲アイランドコンテナヤード内のコンテナ数本が所在不明となっています。

海上に流出している可能性があるため、航行船舶は注意してください。
